

えほんのおへや通信



2010年5月1日(土)発行 サンガこども園 <http://sanga.iinaa.net/index.html>

桜は3月末頃に咲き始めた「ソメイヨシノ」、その後は「芝桜」、そして「八重桜」と続けました。4月は桜一色の月となりました。低温が功を奏したようで例年がない長い開花期間となりました。これから春本番です。

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」5月号の紹介。

こどものとも 0.1.2

10ヶ月～2歳向き

「わっしょい わっしょい」

福知伸夫作

アリさんの行列を追ってゆくと、その先にあるのはおいしそうなお菓子やくだもの。アリさんたちにとっては巨大なごちそう。皆で力を合わせて運んでゆく姿に「わっしょい わっしょい」という勢いのあるかけ声がついて、なんとも元気な絵本です。



こどものとも 年少版

2～4歳向き

「ダックスくとフントくん」

MAYA MAXX 絵と文

仲良しの2匹、ダックスくとフントくんは、かけっこが大好きです。勝ったり負けたり、負けたり勝ったり……。どっちも楽しい。迫力いっぱい描いた、ダイナミックで喜びに満ちた絵本です。



こどものとも 年中向き

4～5歳向き

「ありのガトー」

井浦しゅんすけ作

ありのガトーは、たんぼぼが一面に咲く丘にすんでいます。高い木に登って遠くをながめるのが好きなガトーは、友だちの鳩のように空を飛んで遠くまで行ってみたいと思いました。たんぼぼの綿毛が飛ぶのを見て、綿毛につかまって空に飛びましたが……。



こどものとも

5～6歳向き

「マーティーのたこあげ」

きたむらえり作

凧をもらったこぐまのマーティーは、いっしょに遊びたがる友だちをふりきって、一人だけで凧あげをしようとしたのですが、ちっともあがりません。つぐみに教えられて一人ではあげられないとわかったマーティーは、うさぎに手伝ってもらってやっとあげることができました。



ちいさなかがくのとも

3～4～5歳向き

「もりの ひかり」

権山祐和作

おとうさんといっしょに森にやってきました女の子。森のなかはひんやりしていて、うす暗くて、ちょっとこわい……。でも、光が射すと、森は一瞬にしてその表情を変えます。女の子の足もとでは、梢の葉っぱのすき間からこぼれ落ちた小さな光が揺れています。おとうさんが教えてくれました。「それはね、こもれびっていうんだ」



今月は他にこんな絵本も購入しました。

「こちょこちょ ももんちゃん」

とよたかずひこ さく・え

ももんちゃんがよぶと、こぐまさんもきんぎょさんも、「はいー!」。みんな“こちょこちょ”されて、「あはははは……」。さいごはももんちゃんが……!? 読み終わったあと、親子のふれあいにつながる絵本です。

0歳から



童心社

「おいしいのぼうけん」

作: ふるた たるひ 絵: たばた せいいち

さくらほいくえんでは、先生の言うことを聞かない子は押し入れに入れられて、戸を閉められてしまいます。しばらくすると押し入れから出してもらい、「せんせい、ごめんね」と言うのです。

でもある日、昼寝の時間にミニカーを取りあって暴れて、先生に押し入れに入れられた、さとしとあきは違いました。おいしいの怖さに負けずに、ミニカーを握りしめて冒険に出かけます……。

5～6歳から



童心社

【雑感】

野菜が不足している昨今ですが、スーパーで見かけるふぞろいの野菜たちは安いだけではありません。味は変わらないし、よく見れば個性的な形をしています。ユーモアさえ感じることがあります。世界には食料不足から餓死する人たちもいる。もったいないというより、もっと広い視野で物事を見つめ、考える必要があると思います。



※絵本の表紙の画像は出版社の許可を受けて掲載しています。